



高知東ロータリークラブ 週報

第2605号
2月12日.2025

本日 2月12日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ
「小さいながらも六次産業化」
(株)グラディア 代表取締役社長 森本 麻紀 氏

次週 2月18日(火)18:30 三 翠 園

8 R C 合同 夜 間 例 会

第2651回 例会報告 / 令和7年1月29日 天候 晴

◇ロータリーソング

「我らの生業」

◇会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。
1月は職業奉仕強調月間で、押栗会員の積水ハウス高知支店で職場例会を開催させていただきましたがありがとうございました。

本日は、県会議員の久保先生にお忙しい中、卓話をしていただきます。よろしくお祈いします。また、体験例会として、有限会社ユニバス代表者の竹内幸治さんがお見えになっていますのでよろしくお願いします。

ロータリーの創立当初は、お互いの利益と親睦という二つの目的があったわけですが、その後、ドナルド・カーターが入会するとき、社会奉仕をしないとロータリーの発展はないといわれ、社会奉仕の概念を取り入れて、資本主義の混乱した時代のシカゴで、公衆トイレを寄贈します。さらに1908年、アーサー・フレデリック・シェルドンが入会、ここで、職業を通じて社会に奉仕する職業奉仕の概念を打ち立てます。現在では「最も奉仕する者、最も利益を得る」が、ロータリーの中心的思想になっており、これを退けると普通の社会奉仕活動と同じになり、ロータリーの特色は職業奉仕にあると言われています。

ただ、今の国際ロータリーはポリオ撲滅や災害救助など、社会奉仕に重点を置いて、職

業奉仕の活動はやや薄れていますが、日本のロータリーは、この職業奉仕を重視して活動を行っています。尼崎RCの田中毅さんがシェルドンの研究をして、職業奉仕とはどういうことか「シェルドンの実像を追って」に下記のように書いています。

「職業奉仕を倫理高揚運動と説く人がいるが、大きな間違いで、職業奉仕とは科学的かつ合理的な企業経営方法のことである。シェルドンの奉仕理念に沿った企業経営は顧客の満足度を最優先した方法であり、そのような事業経営をする事業所は高い職業倫理を備えた事業所である。しかし、それは職業奉仕を実践した結果にすぎず、この運動の出発点は職業倫理高揚を目的とした活動ではない。He profits most who serves best、これが経営学の理念である。他人からしてもらいたいことを他人にせよ、他人に対して奉仕をすれば利益が得られる。商売に成功する方法は、奉仕の理念に基づいて継続的に利益をもたらす顧客を確保することにある」

奉仕の理念は抽象的で無形的ですが、この理念を取得して、我々はロータリークラブの推進をしていかななくてはならないと思います。



◇社会奉仕委員会より

第33回浦戸湾七河川一斉清掃を3月9日(日)午前7時から8時半に行います。当クラブでは天神橋を中心にした清掃を考え

ています。詳細は後日お知らせしますが、多くの参加をよろしく願います。

◇会員増強・退会防止委員会より



10月に実施した増強に関するアンケートにご協力いただきありがとうございます。まとめをレターボックスに入れていきます。これを参考に増強に努めたいと思いますので、ご協力をよろしく願います。

◇ロータリー財団委員会より



本年度の財団地区補助金事業「災害時こそ安心をジェンダー平等の視点とともに」の第1弾は2月26日の例会に、高知市役所で女性初の防災政策課課長・防災対策部理事、女性の視点による南海トラフ地震検討委員会の初代委員長も務めた西村浩代さんを講師に招き、女性の視点を取り入れた防災対策について卓話をしていただき、避難所運営などについて考える機会を設けたいと思っています。

また、当日は10時から、避難所のプライバシー対策、感染対策として、更衣室や授乳室などの女性専用スペース、母子避難スペース等、状況に応じて設置できるシェルターテントの寄贈式を高知市役所本庁舎にて、桑名市長等の出席のもと行います。寄贈式に出席できる方はご連絡ください。

第2弾は、3月16日(日)に予定していますので、後日ご案内いたします。

◇委嘱状伝達

岡崎勇樹会員

(2025-2026年度 米山記念奨学委員会)

西内俊介会員

(2025-2026年度 ロータリー財団委員会
補助金・V T T)

柳澤光秋会員

(2025-2026年度 諮問委員会、指名委員会、規定審議委員会、奉仕プロジェクト委員会、職業奉仕委員会)



◇米山記念奨学会より感謝状

佐野博三会員

米山功労者マルチ
プル



◇幹事報告



- 2月1日、IMが開催されます。出席予定者はよろしく願います。
- 2月5日は観梅夜間例会です。例会前、17時

50分から理事会を行います。

- 地区大会の案内をボックスに入れていますのでご覧ください。
- 本日の役員会は18時30分から
- 高知第II分区、池和明ガバナー補佐より「愛石」という冊子をいただきました。宿毛RCの周年式典の記事が載っていますので回覧します。



「高知県の課題、 そして夢を現実」



私は昭和29年生まれ、昨年6月で古希を迎えました。高校生のとき、物理が好きで将来は橋梁を設計したいと思い大学は土木工学科に行き、県庁に土木技術者として入りました。道路課長のときは四国8の字ネットワークなどを担当。ひょんなことから観光振興部に移り、県議会議員に挑戦してはどうかというお話をいただき、定年前に退職して県会議員となっています。

座右の銘は陽明学の考えである「知行合一」。私が尊敬している幕末の吉田松陰先生の松下村塾の掛け軸にある言葉で、知識だけではいけない。実践行動が伴って初めて真の知識となるという意味で、この言葉のようになりたいと日々努力をしています。趣味はトリアスロンと読書と英会話。英会話は毎晩25分、オンラインでマンツーマンで続けています。

高知県の課題、まずは経済が弱い。そして人口減少、この二つが最も大きな課題だと考えます。経済が弱いことに関して、尾崎知事るとき高知県産業振興計画をスタートさせました。当時、平成21年頃の高知県の一人当りの県民所得は、全国最下位グループの45位、46位、47位辺りでした。それが現在は、ほぼ平均に近づきつつあります。高知県産業振興計画は、商工業、観光業、農業、林業、水産業、濱田知事になってからは建設業、医療・福祉なども振興計画に入れて、これを毎年毎年、愚直なほどPDCAを回しています。私自身も観光振興部当時、PDCAを毎年回して、国内観光、インバウンドも右肩上がりになったところです。

もう一つの課題である人口減少。高知県は高齢化がすごく進んでいて、現在の高齢化率は36.3%。3人に1人以上が高齢者ですから、しばらくの間人口減少が続くことは仕方がありません。一方の少子化は、令和4年の出生

者は3,721人。47都道府県中最下位。令和5年、46位で3,380人。令和6年、速報値で3,123人、多分、最下位クラスだと思います。

高知県の人口が1番多かったのは昭和60年の84万人。当時は右肩上がり100万人に達するのではないか、そんなトレンドでした。しかし、段々と減少しはじめ、令和6年では65万人台。令和42年では39万人まで減少するという国の推計値が出ています。現在の高知市の人口が大体34.5万ですので、高知市の人口が県全体の人口になるであろうと言われています。

人口減少の大きな要因は、若者人口の減少です。経済的な問題等、様々な理由があると思いますが、結婚しても子どもの数が少ない、あるいは子どもを持たない。結婚年齢が上がっている、さらに結婚をしないという選択をする等々。それに対して今、県では、人口を増やす施策として「高知県元氣な未来創造戦略」を進めています。若い方が、高知県に残るためには仕事があればいけない。特に女性が魅力あると感じる雇用の場の創出。例えばIT関係だと遠隔地でも仕事は可能です。若い女性が高知県から出たいと思うマインドの一つに、古くからの慣習、風習があります。これは中山間地域でも言えることです。中山間から若い女性は、まずは高知市に出ます。今まで高知市は人口のダムと言われて、あまり人口が減ることはなかったのですが、最近は高知市自体も人口が減少しています。県全体では、社会減で1,800人、自然減で8,100人、合わせて1万人ほどが毎年減っています。

課題の多い高知県ですが、では、夢は何か。しばらくの間の人口減少は仕方がないとしても、今後に必要なのは、まずは待ったなしの周産期医療です。ここ25年間で、高知県の産婦人科医は3分の1ぐらいになっています。

今後、お産難民が出るのではないとも言われており、現在は、助産師さんに活躍してもらおうと同時に、私は昨年の県議会で無痛分娩を知事に提案しました。47都道府県で、無痛分娩ができていなかったのは高知県だけでしたので、令和7年度に予算化をしました。ただ、産婦人科に特化した麻酔医師の研修などが必要で、令和8年度の後半ぐらいから無痛分娩ができるようになります。

次が健康寿命、誰の手も借りずに日々の生活ができること。高知県の健康寿命、男子は47都道府県中44位、女性は8位だったものが、速報値では男性は46位、女性も22位に下がりました。日本一の健康長寿県になるように頑張るのが私の夢です。

そして、四国新幹線。私は複線は望んでいません。速度は東海道新幹線などと同じで、単線でもいいと思っています。単線だと複線の6割弱の事業費でできます。高知・大阪間は91分、高知・高松間は32分。出ていくだけでなく、来る人も多くなると思います。

次に、高知城の国宝化。今、追手門の所に

「国宝 高知城」という大理石の碑がありますが、残念ながらこれは戦前のもので、文化財保護法が変わって、現在は重要文化財です。なぜかというと、高知城は1回焼けています。1611年に山内一豊が築城して、約100年後の1723年の享保の大火で、追手門以外全てが焼失することがあって国宝になっていません。今広島大学の三浦名誉教授と我々グループと一緒に勉強して、3年調査をして4年目には国宝になるようにもっていきます。

最後は、四国八十八か所の世界遺産です。これは正直言って、すぐにはできません。世界遺産に持っていく前に、まずは国の史蹟、県の史蹟にしなければなりませんので、そのために現在、四国4県で調査をしています。現在、クルーズ船もたくさん来ています。来年度は約90隻が来ますが、それを夕方ではなく深夜に帰るようにしなければ、お金が落ちません。ニューズウィークの今年見るべき土地に高知県が載るように頑張ります。

私の経験から、成功するコツは二つ。「コツコツ」に尽きます。

ニッコウ

- ・佐野博三 久保先生お忙しい中、卓話ありがとうございました。
- ・西森良文 寒い日が続いております。皆さま、ご自愛ください！
- ・西森やよい 2月にローザンヌ国際バレエコンクールに出場する福岡悠陽さんの壮行会に行ってきました。高知から世界にはばたこうとしている心優しい素敵少年です。応援をよろしくお願いいたします。
- ・竹村克彦 今日は竹内さんを連れてきました。どうぞお見知りおきのほどお願いします。



・前川美智子 県議、久保博道さん、本日は卓話をありがとうございました。IM懇親会欠席のお詫び。

・石川 健 増強アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートを参考にしながら増強に努めますので、皆さまよろしくお祈りします。

・前田 博 職場例会欠席のお詫びとして。インフルエンザAにかかり養生していました。

・土居祐三 久保さん、卓話ありがとうございました。入会記念もいただきました。ありがとうございました。

・今西 博 入会記念品ありがとうございました。本年もよろしくお祈りします。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございました。

A handwritten signature in black ink, appearing to be 'S. S.', with a horizontal line underneath.

◎前田博会員

「職業奉仕と社会奉仕」

いわゆるロータリー奉仕の概念がどうやって生まれてきたのかということを経史的に辿ったものに特化して、変遷を書いています。1905年にロータリークラブが発足したというのは皆さんご存知のとおりですが、その翌年に、いわゆるカーター事件というのが起こりまして、ドナルド・カーターさんが入会を拒否したと。

その理由としては、最初のロータリーの出発点が親睦と相互扶助というふうな形で始まりましたので、ドナルド・カーターは、自分たちの利益だけを追求する会には興味が無い。いかに社会に還元するような形でないと参加しないというふうなことで拒否したわけです。ポール・ハリスが考え方を転換して、ここに社会奉仕の概念を導入して、シカゴ市に公衆便所をプレゼントしたというのが、社会奉仕の第1号として挙げられています。

これも、皆さんご存知の人が多いわけですが、それともう一つは、次に1908年にフレデリック・シェルドンが入会してくるわけです。ここで、いわゆる職業奉仕の概念を提唱するというので、これは11年にロータリー宣言として採択されています。

その後、12年ごろから奉仕の活動の一環として、身体障害児に対する奉仕活動を始めるわけですが、それを見て、次のページの18年、エドガー・アレンという人が入会してきます。この人は、身体障害者のために、先天的な障害を持った子どもたちに人道的情熱を燃えて活動していたわけですが、これはもってこいのクラブがあるということで入会してきます。

ここからが、非常に物議を醸し出して、いわゆる理論派と実践派というふうに分かれて話の中に出てきますけども、対立が起こるわけですね、ロータリーの中で、身体障害者のためにいろんなクラブで、その活動をするということが、果たしてロータリーの奉仕活動として適切なのかというふうな、奉仕のあり方を巡って大論争が起こります。それで、最

終的に1923年に、いわゆるナッシュビルのロータリーとシカゴロータリーが、決議23の34というところはまとまって、それが決議、成立する。これは、今なお生きてますけども、その後、1984年以降、資料4になりますけど、その後、簡単に歴史を辿ってますけども、この決議23の34が削除されたり、あるいはまた復活したり、それを繰り返してます。未だに理論派と行動派というのがありまして、問題が全てなくなったわけではなくて、こういうことになっています。ですが、そういうことを繰り返しながらも、未だに決議23、34というのを再確認してることです。

次に、資料2の2ページ目ですか、ここをちょっと読ませていただきます。

「決議23の34は、既に他の組織によって行われている奉仕活動を、ロータリークラブが重複して行うことを禁じています。日本では身体障害児対策、高齢者対策など、ほとんどの分野で行政や専門団体が活動しており、その隙間を探してロータリーが入り込むには、かなりの苦勞をしなければなりません。そのせいもあってか、ほとんどのクラブの社会奉仕活動報告を見ると、何々に協力、何々に援助と、1万円か2万円の寄付金でお茶を濁している例が多いようです。

ロータリークラブは、他の組織に寄付をする組織ではないと言うことは、言うまでもありません。地元の地域社会での社会活動の実践を目指すならば、ぜひその現場を訪れて、地域社会のニーズを探り、行政や専門団体が見過ごしている分野の奉仕活動を見つけてください。地元地域社会で、そのようなニーズを探し出すことができれば、ぜひその対象を世界全体に広げてください。飢餓、疫病、貧困、教育、私たちの助けを必要としている人々は無限に存在しています。

ロータリーの綱領には、国際奉仕とは奉仕の理念に結ばれた事業と専門職に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進することと定義されているからです。従って公正に厳密に解釈すれば、ロータリー友情交換やグローバルネットワークや青少年交換、ツインクラブなどが国際奉仕の活

動であり、世界奉仕とはコミュニティの範囲を世界全体に広げた社会奉仕活動だからです」

このように、具体的に決議23の34の中では、やってはならないことだとか、こういう考え方でやりなさいという指針になってますので、よく読んでいただいて、その解釈の協議をしていただきたいと思っています。

佐藤千寿さんの「ようこそロータリー」の著書の中で書かれたものであります。

社会奉仕とは、ロータリアン一人一人の個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することにある。23-34では、奉仕の理想の適用を実行することについて、相互のクラブが会員による奉仕、その機会を与えるものとして、様々な社会奉仕活動を進めてきている。

92の286では、この奉仕の理想の適用を実践する中で、各ロータリークラブは様々な社会奉仕活動を開発し、会員に奉仕の多大なる機会を与えてきた。これによってロータリークラブはロータリアンに奉仕活動を促す手本を示さなければならぬとなっています。

同じく地域住民に行動を促す事業を行っていくということでもあります。私たちは、会員のことや地域住民の取組可能かどうか、検討した記憶はあまりありません。もし、その方法がロータリーの目指すところだとすれば、クラブで手本を示し、会員や地域の人たちが一斉に活動を開始することになり、結果は大きな活動となり、大きな効果も得られるはずです。これが、皆さんに問いかけた本日のテーマです。

佐藤千寿さんは非常に言葉が、厳しい言葉を使われますので耳が痛いことがたくさんあるんですけども、ちょっと間柄の美学というのを、私が会長のとときに卓話でちょっとご紹介したことがあると思いますけど

「ロータリー100年の道程は、あっちへ寄り道し、こっちへ寄り道して、なかなか自分が心に描く理想の目的地に達しないようです。ところで、ロータリーの物差し、あるいは羅針盤となるのは何なのかと問われれば、言うまでもなく、それはロータリーの精神でしょう。

しからは、ロータリーの精神とは何か、と問われるでしょう。私の考えでは、究極のと

ころ、ロータリーの精神は、欲望の自己制御しかない。そういうことになります。そして、ロータリーの目的とは何かとなれば、職業人としての人づくりという一言、一言をもって答えるしかありません。三段論法で、しからは、どんな人をつくるのかとなるでしょう。

私はガバナーのときに“人間とは人と人との間柄、生きる喜びを発見しよう。生きて甲斐あるこの世にしよう”というターゲットを上げましたが、間柄の美学を会得した人をつくるのです。何かにつけて倫理倫理と日替わりに言われますが、そもそも倫理学とは間柄の美学になるのです。そして、ロータリーも愛と間柄の美学です。

安易に奉仕の精神などと、手垢のついた言葉で逃げないでください。奉仕奉仕と叫んでいるうちに、ロータリーは慈善団体になってしまったのです。私があつて、あなたがある。あなたがあつて、私がある。もっと具体的に言えば、夫があつて妻があり、妻があつて夫がある。親があつて子があり、子があつて親がある。買い手があつて売り手があり、売り手があつて買い手がある。この2人の間柄が人間存在の原点ではありませんか。この間柄をいかに美しく、楽しくするか。そこから出発しない限り、百の説法も分からないんです」

こんな文章を佐藤さんが書かれています。

時間が来ましたが、あとは、後の時間でまたということで、ちょっとバトンを西森さんに譲ります。

◎西森やよい会員

「職業奉仕と財団事業について 私が考えていること2024」

小堀憲助さん、田中毅さんの著作を参考にしつつ、①定款などに記載されている「business(es)」(実業家)、「professions」(専門職種)等の用語の意義、②「He profits most who serves best. (アーサー・フレデリック・シェルドン)」の意味、③ロータリー倫理訓(The Code of Ethics: 道徳律。1915年、サンフランシスコ大会で採択(1951年に廃止))の意義、④決議23-34(1923年のセントルイス大会で採択)の意義について、私的考察を述べさせていただきます。

まず、標準ロータリークラブ定款における会員資格には「business (es)、professions (事業、専門職種)」と記載されています。

文献等によりますと、professionsとは、欧米で形成されてきた「利益ではなく社会全体のために尽くすことを役割とするなどの点で特殊な職業」についての概念であり、医師、法曹、神官が古典的プロフェッションとされています。つまり、ロータリークラブとは、経済的利益を目指すbusinessesと公益を目指すprofessionsの融合を目指す集まりであるといえます。

さらに、シェルドンは、「He profits most who serves best. 最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。」というフレーズにより、黄金律（「自分が人からしてもらいたいなど思っていることを、先ず人にしてあげなさい」という古典的教義）を職業において実践すべきことを説きました。

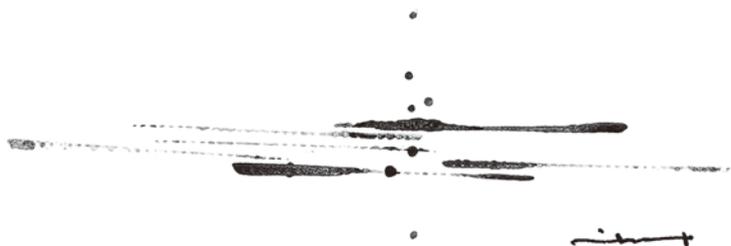
このような職業奉仕観の到達点が1915年にサンフランシスコ大会で採択されたロータリー倫理訓（The Code of Ethics：道徳律）に結実します。本文に直接当たることに深い意義があると考えますが、私は、倫理訓から、「黄金律に則った事業を実践することと事業を成功させることを自ら両立させることで、黄金律を実践しようとする事業者を増やし、

それによって、持続可能性のあるよりよい社会を実現する」という社会運動に向けた「ロータリアンの決意表明」を読み取りました。これが職業奉仕の本質ではないかと考えています。

他方で、社会奉仕を重視すべき立場もあり、職業奉仕重視派（理論派）と社会奉仕重視派（実践派）との対立が深刻化した1923年のセントルイス大会で採択されたのが決議23-34であり、社会奉仕への取組に向けた心得や指針等が示されています。

私は、職業奉仕を通じて、社会をより良い方向に導くという理想を実現するため、「より優れたサービスの提供と事業の成功」を目指して努力するのがロータリアンの本質的活動であると考えます。しかしながら、ときどきは、地域社会が現に抱える問題（社会のニーズ）に向き合い、目に見える具体的な形で社会奉仕に取り組むことで、自らの目指す職業奉仕の方向性を検証する必要があるのではないかと考えます。そして、この両輪をうまく回していくことで、より充実した職業奉仕と社会奉仕の実践が可能になるのではないかと考えております。

今後も研さんを深めて参りますので、ご指導どうぞよろしくお願いいたします。



■高知東RC当面の日程

- 2月18日(火) 例会変更→
8RC合同夜間例会 (三翠園)
- 2月26日(水) 役員会
- 3月5日(水) 定例理事会
- 情報集会
3月11日(火)~13日(木) 18:30~ (得月樓)

- 3月26日(水) 役員会
- 4月2日(水) 定例理事会
- 4月16日(水) 第5回 (次年度第1回)
クラブ協議会 (得月樓)
- 4月23日(水) 役員会
- 4月30日(水) ロータリー休日

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ (チビニコ含む)
先週まで	707,405円
1月29日	15,250円
今期の累計	722,655円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	メイク アップ	HC出席率	出席率
1月29日	⁻⁶ 54	38	8	2	70.37%	83.33%
1月15日	⁻⁶ 54	37	0	11	68.52%	100%

- 会長／佐野博三 ●幹事／中越貴宣 ●雑誌会報委員／西山正純・増田伝郎・有田憲一
- 例会日／毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場／ザクラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会／info@kochi-east-rc.com